2024年度 観光学部観光学科履修系統図 2年次 1年次 3年次 4年次 Fundamentals 【英語・多言語運用力】 of English I / II 国際社会で活躍するための基本 Oral Fluency I ツールとしての語学力を身につけ Reading and Writing ることができる。 留学生向けの専門日本語では、観 for International Tourism Discussion 光に関する語彙力を集中的に学習 English Skills し、観光の現場におけるコミュニ and Presentation in for International Tourism ケーション力を向上することがで Tourism English for Tourism A/B きる。 中国語 Ⅰ / Ⅱ 中国語Ⅲ 韓国語Ⅰ/Ⅱ 韓国語Ⅲ ハンガリー語 1/1 ハンガリー語Ⅲ/Ⅳ 日本語Ⅰ/Ⅱ 日本語Ⅲ ビジネス日本語 | / || 総合日本語 | / || 総合日本語Ⅲ キャリア日本語A(就職)/B(進 専門日本語(ホテル・観光) 専門日本語(福祉・介護) 専門日本語(異文化コミュニケーション) 日本語プロジェクト教育A/B 【キャリア形成力】 \Rightarrow 大学生活のための導入学修から就 アカデミック・スキルズ 職活動に向けた地力を修得するこ とができる。1年次から4年次ま で継続的に履修することで最大限 キャリア形成A/B/C キャリア形成D/E/F/G キャリア形成H/I/J/K キャリア形成L/M/N/O の学修効果が期待できる。 観光ビジネス特別講座 【異文化理解力・就業力】 インターンシップ(国内) 幅広い体験を通して、海外や国内に 国内研修 インターンシップ(海外) おける観光地の取り組みを「現場で 海外研修A/B/C インターンシップ(長期) の体験」を通して学ぶとともに、多 様な価値観を受け入れる力を修得す ることができる。 観光ビジネス経営管理 観光の現在と未来(必修) 旅行ビジネス 【観光ビジネス】 ヘルスツーリズム ホテル・旅館ビジネス 観光を提供する観光業界に関わる専門知識、お 世界遺産のいま エアラインビジネス 観光人類学 【観光学】 よびホスピタリティ、コミュニケーション、マ 房総の文化と歴史 観光交通 観光行動論 ネジメント・財務などのビジネスマインドを修 観光学における基礎的素養として、 イベント・ブライダルビジネス 観光と芸術 観光固有の事項や観光と社会の関わ 得することができる。 観光と文化財 りにおける様々な事象について広く 観光実務 ニューツーリズム 修得することができる。また、観光 【観光まちづくり】 観光まちづくり事例研究 旅行ビジネス基礎 学部の学びの要素である「観光ビジ 観光を誘引する観光まちづくりに関わる専門知 観光地経営 観光マーケティング ネス(緑)」「観光まちづくり 識、および地域との共生や地域経営の視点を修 地域デザイン (青)」「観光メディア(橙)」 得することができる。 観光まちづくり概論 「国際観光 (紫)」を系統的に修得 地域観光 することができる。 観光と社会 観光政策 開発経済学 【国際観光力】 観光地理概論 観光と自然資源 アジア観光研究 アジア圏や欧州・米国などの事例を通じて、地 域の特性や最新の観光事情を修得することがで 観光と食農・漁業 欧米観光研究 デジタルアプリA/B デジタルメディアA/B 観光メディアリテラシーA/B 観光メディア制作基礎A/B 観光を誘引する観光メディアに関する実践的な 4 学修を通して、広報活動、情報発信などの具体 的なメディアのスキルを修得することができる。 観光メディア制作応用A/B 【実践力・研究力】 自ら考え、実践する体感的な学びを 通して、調査・研究・連携・提案・ 域学共創プロジェクトA~J 観光プロジェクトA/B 観光ゼミナールA/B 観光ゼミナールC 発表といった一連の流れを身につけ、 専門性を深化する。 4 人類とものづくり 観光ゼミナールD(必修) 国際日本学 【全学部共通基盤科目】 日本の歴史 A/B 建学の精神「学問による人間形成」 卒業論文 西洋史概論 を力強く前進させ、創立30年を迎え て新たな時代を切り拓いていく総合 アジア史概論 大学ならではの文理融合型リベラル 政治学入門 アーツ教育。全学科の学生が履修可 経済学入門 社会と経営 マーケティング論 社会学 地理学A/B 日本の現代文化 日本の伝統文化 基礎の数学 データサイエンス I (必修)

情報社会と情報倫理